別紙様式２号

都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

整備事業

Ⅰ　産地競争力の強化・輸出拡大に向けた広域集荷環境の整備を目的とする取組用

（青森県　令和２年度）

市町村名	事業実施主体名	メニュー①（対象作物・畜種等名）①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①：計画時（平成27年）	1年後（平成29年）	2年後（平成30年）	3年後（令和元年）	4年後（令和2年）	目標値（令和2年）	達成率	成果目標の具体的な実績①	メニュー②（対象作物・畜種等名）②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②：計画時（平成27年）	1年後（平成29年）	2年後（平成30年）	3年後（令和元年）	4年後（令和2年）	目標値（令和2年）	達成率	成果目標の具体的な実績②	事業内容（工種、施設区分、構造、規格、能力等）	事業費（円）	負担区分（円）：交付金	都道府県費	市町村費	その他	完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
弘前市	つがる弘前農業協同組合	果樹（りんご）	総出荷量に占める輸出向け出荷量の割合を20%増加	輸出量2,689t	輸出量2,387t	輸出量2,736t	輸出量2,262t	輸出量3,530t	輸出量3,227t	156%	輸出向け出荷量が、31%増加した。	果樹（りんご）	全出荷量に占める契約取引の割合を15ポイント増加	契約取引割合32.4%（契約取引数量20,823t／総出荷量64,197t）	契約取引割合57.9%（契約取引数量33,309t／総出荷量57,529t）	契約取引割合58.7%（契約取引数量34,365t／総出荷量58,593t）	契約取引割合58.6%（契約取引数量30,551t／総出荷量52,150t）	契約取引割合57.5%（契約取引数量37,739t／総出荷量65,675t）	契約取引割合47.4%（契約取引数量30,810t／総出荷量65,000t）	167%	全出荷量に占める契約取引の割合が、25.1ポイント増加した。	集出荷貯蔵施設　選果機 ・選果機 処理量 28,928ｔ／年 ・製品冷蔵貯留ライン 貯留能力 7,000ケース ・エアーダスター 能力　86,400玉／h ・自動箱詰装置 能力　1,260ケース／h ・カンシーラー 能力　2,400ケース／h ・製品用パレタイザー 能力　1,800ケース／h ・コンテナ洗浄機 能力　900コンテナ／h ・空コンテナ用パレタイザー 能力　900コンテナ／h	2,150,280,000	908,300,000	0	0	1,241,980,000	平成29年8月24日	＜輸出向け出荷量の増加＞ 輸出に対応した選果設備を整備し、商談と計画出荷を進め、海外向けの輸出拡大に努めた結果、目標を達成することが出来た。今後も既存出荷先との連携強化と新規取引先の獲得に努め、輸出量増大を目指す。 ＜全出荷量に占める契約取引の割合＞ 事前商談と計画出荷の充実に努めた結果、目標を達成した。今後も事前商談の充実を図り、引き続き契約取引の拡大に努める。	目標を達成しているため、今後も安定的な取引が行われるよう支援していく。	

都道府県平均達成率	100%	総合所見	評価対象となった１地区について、輸出に対応した集出荷貯蔵施設の整備したこと及び相手先国との商談の充実等により輸出額の増加を達成している。 また、事前商談と計画出荷の充実により、契約取引割合の増加についても目標を達成している。 県としては、今後も安定的に輸出が継続されるように支援していく。

（注）１　別紙様式１号の２のＩに準じて作成すること。

２　別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。

３　「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。

４　「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。

５　「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。